



小値賀物語

令和2年5月11日発行

小値賀町立 小値賀中学校 校長 池田英二

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒

新型コロナウイルス感染症の予防のための臨時休業が4月22日（水）から始まり、学校行事も中止や延期が増えています。今なお、緊急事態宣言が発令中ですが、長崎県内の状況及び小値賀町の現状を踏まえ、連休最終日の5月6日（水）に、小値賀町新型コロナウイルス感染症対策本部 教育委員会対策検討委員会があり、今後の対応について1時間30分間に及ぶ入念な協議が行われ、5月11日（月）から通常日課で授業が再開されることになりました。保護者の皆様におかれましては、19日間にも及ぶ臨時休業で、子どもたちの生活リズムが乱れていたり、体調を崩していたり、または学習の遅れについて等、色々ご心配な点もあると思います。どんなことでも構いませんので、心配な点がありましたら、いつでも学校に相談していただくようお願いいたします。一つずつ丁寧に対応していきたいと思っております。それでは、前回の続きの「小値賀物語」に戻りたいと思っております。



入学式……生徒代表あいさつの紹介 歓迎のあいさつ(全文)

桜の花が咲き始め、温かい日差しが降り注ぐ季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。二、三年生一同、今日という日を楽しみにしていました。今、皆さんはこれから始まる中学校生活をどのように感じていますか。きっと不安と期待が入り交じった気持ちなのではないかと思っております。僕も入学したばかりの頃は何をしても自信がもてず、毎日が不安で、緊張していたことを鮮明に覚えています。中学生になると、小学生の頃と変わるところがいくつかあります。まず、学習面では、授業時間が五十分になり、教科ごとに担当の先生がいっぱいいます。移動教室も多くなるので早めに行動し、授業に遅れないようにしましょう。また、年に七回、定期テストや実力テストがあります。このテストに向けて活躍するのがレインボーノートです。上手に活用し、学力をつけられるよう努力してください。次に、中学校では部活動が始まります。皆さんは、どの部活動に入りたいと考えていますか。どの部も、チームの目標達成に向け、一生懸命頑張っています。また、部活動を通して、体力・技術だけでなく、礼儀も身につきます。自分に合った部活動に入部して、僕たちと一緒に頑張りましょう。さらに、中学校には中高合同体育祭や学習発表会など、小学校にはない行事がたくさんあります。どの行事も自分たちで考えることが多くなるので、たくさん案を出し、良いものを創りあげていきたいですね。最後に、小値賀中学校では、反応と返事に力を入れています。誰か一人に任せるのではなく、全員で反応、返事をし、気持ちよく学校生活を送れるようにしましょう。今日からいよいよ、中学校生活が始まります。値中生徒一丸となって頑張っていきましょう。

令和二年四月七日 生徒代表 川村 聖斗

新入生代表あいさつ(全文)

暖かな春の訪れと共に、ぼくたちは小値賀中学校の入学式を迎えることができました。本日は、このような式をおこなっていただきありがとうございます。ぼくたちは小値賀中学校の一員となれることをとても嬉しく、そして楽しみに思っています。ぼくは中学校で特に頑張りたいことが三つあります。一つ目は学習です。中学校では、授業時間が延び、授業の進み方も速くなると聞きました。さらに、学習の内容もぐんと難しくなり、ぼくは今のままの勉強量ではついていけないと思っています。だから学校の授業では、先生の話をしっかり聞いて、家庭でも、自主的に学習をして、授業の速さについていけるよう、今まで以上に努力していきたいです。二つ目は部活動です。ぼくは今年から導入される男子バドミントン部に入りたいと思っています。ぼくは小学生の時からバドミントンをしていました。バドミントンが大好きなので、この先も続けていきたいと思っています。最初のうちは、あまり上達できないかもしれませんが、けれども毎日練習にはげみ、どんどん成長していけるように頑張ります。三つ目は、ロードレース大会です。中学校では、小学校と比べて走る道のりがとても長くなります。小学校の時のままでは、中学校には、全く通用しないかも知れません。だから、ロードレースの練習一回一回にしっかり取り組み、良い記録を残せる

ように努力していきたいです。中学校の先生方、上級生の皆様、ぼくたちは、一人一人がしっかりとした小値賀中学校の生徒の一員となれるよう一生懸命努力していきますので、どうぞよろしく願いいたします。

令和二年四月七日 新入生代表 角永 佑太



学級役員任命式4月10日(金)……校長の言葉より

昨日(4月9日)、2年生と3年生の学級の英語の授業にTTとして参加させていただきました。

とても素晴らしい授業で、英語でどんどん私に質問してくれてとても嬉しかったです。2・3年生の皆さんの素晴らしい力を感じました。これからのこのような素晴らしい授業を続けていってほしいと思います。

今日は、学級役員の任命式ということで、まず、皆さんに約束してほしいことがあります。それは、皆さんが安心して学校に来てほしいということです。そのためには、いじめ 仲間外し からかい 差別 など人権を踏みにじるようなことは決しておこなわないということです。

まずこのことを約束してほしいと思います。どうぞよろしく願いします。そして、日本一楽しい、日本一ワクワクする学級をつかってほしいと思います。次に、自分を成長させるための目標を1週間、1か月、半年、1年というように期間に合わせて自分で定めて、自分を高めていってほしいと思います。これから、本日任命した学級役員を中心にして、ますます素晴らしい学級・学校づくりをどうぞよろしく願いいたします。



ちょっといい話「デスク日記」

半世紀以上も連れ添った妻に先立たれた、横浜市の知人男性からこんな話を聞いた。男性は葬儀を終えた後、故郷である佐賀県唐津市の寺に納骨するため、羽田空港から空路、九州へと向かった。遺骨を機内に持ち込めることは知っていた。でも入れたバッグがかなり大きく、念のため搭乗手続きの際に中身を伝えた。機内に乗り込み、上の棚にバッグを入れて席に着くと、客室乗務員がやって来てこう言った。「隣の席を空けております。お連れ様はどちらですか？」搭乗手続きで言ったことが機内に伝わっていたのだ。男性が「ああ、上の棚です。」と説明すると、乗務員は、バッグごと下ろしてシートベルトを締めてくれた。飛行中には、「お連れ様の分です。」と飲み物も出してくれたという。



「最後に2人でいい“旅行”ができた。」と男性。その表情を見ていたら、こちらも温かい気持ちになった。